

# 一般社団法人シェア・ザ・プラネット

## 第四期年次活動報告

### 活動報告（2017年10月～2018年9月）

#### I. 国際協力活動を実践する個人・団体・企業への助言・支援・人材派遣を含む人材育成・組織強化

##### （企業）

- コンサルタント会社と NGO の協働の可能性について情報収集を行った結果、JICA が実施する NGO 向け能力強化研修を株式会社ジャングル・コアと共同で企画・提案し、採択された。

##### （NGO）

- 同様に埼玉 NGO ネットが同 JICA の NGO 等提案型プログラム事業申請にあたり企画立案に協力したが、採択には至らなかった。しかし、そのことが 2018 年度埼玉県 の自治体・企業・NGO 向けの JICA 説明会に講師として参加することにつながった。
- Panasonic の NGO 組織力アップのコンサルタントとして代表理事を派遣した。
- その他、バングラデシュで事業を行う NGO の通訳として代表理事を派遣した。

##### （ドナー申請事業）

- 地球環境基金のエージェント（代理人）とし 2 案件申請し採択された。また当会も独自事業を提案し採択され 4 月から事業を始めた。その業務調整のため非専従スタッフ 1 名を雇用した。
- 地球環境基金のエージェントとして活動しているホビゴンジ県の事業は今年度が最終年となるため、次年度以降の活動に関してコンサルテーションを行い、外務省・地球環境基金の双方に事業提案をする方向で進めている。
- バングラデシュジェナイダー県での、持続的な農業案件をアジア砒素ネットワークと共同で外務省 NGO 連携無償資金供与を実施、2 年次の事業も継続して契約された。
- バングラデシュにおける持続的農業の実践のネットワーク策定のため庭野平和財団に助成申請を行ったが不採択に終わった。
- バングラデシュの農村域での障害者事業のプロジェクト形成も開始し、JICA の草の根事業支援型への申請をしたが不採択であった。その後、パートナー型への申請を念頭に、日本リハビリテーション協会とも連携し、事業立案を行っている。
- その他、外務省 NGO 補助金、ACC21 などに助成金の申請を行ったが、不採択に終わっている。

## II. 国際相互理解の促進及び社会貢献活動における実践と調査研究及び経験交流

- 代表理事は、DEAR 常任理事として、聖心女学院と共同で進める同大学の展示スペースの創り込みと契約プロセスを手伝った。2018年6月の総会をもって常任理事を退任した。
- 埼玉国際協力協議会（2018年10月より特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワークに改組）に団体会員として参画し、理事として毎月行われる定期協議会に参加している。
- 代表理事は一般社団法人アジア自立支援機構の理事に就任した。

## III. 地球市民社会の実現に向けた教育・学習及び啓発

- 代表理事は3つの大学で半年間大学での非常勤講師を務めた。

## IV. 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

- かわごえ国際交流フェスタに出展参加、シャプラニールとオックスファム・ジャパンのフェアトレード商品を販売外務省の NGO 相談員ブースを設置（DEAR として）。
- 一般財団法人日本国際協力システム（JICS）が行う「JICS NGO 支援事業」の審査員を委嘱され期中審査委員会、報告会に参加するとともに、助成事業を行う団体を訪問しアドバイスを行った。
- NGO・外務省定期協議会・NGO - JICA 協議会に参加した。

## 財務計画

- I. 財務状況の健全化に向け、外部ドナーへの申請などを積極的に行った。採択されなかったものも多かったが、地球環境基金や JICANGO 等提案型プログラムに採択された。
- II. 組織強化を図るため、外部の研修などに参加し組織運営の強化を図る。  
今年度は、外部研修には参加できなかった。

## 収支報告

### I. 第四期収支報告（2017年10月～2018年9月）

別添資料のとおり。第四期は、収入 18,458 千円（予算 18,458 千円）、支出 18,446 千円（予算 17,088 千円）となり、12 千円の黒字となった。

## 2017年度 一般社団法人シェアシェア・ザ・プラネット 損益計算書

2017/10/01～2018/09/30

(円)

<b>【経常収益】</b>			
受取会費	15,000		
受取寄付金	100,000		
イベント等企画運営料	1,141		
コンサル料	1,068,028		
講師事業料	0		
受託料	6,605,520		
受取助成金	10,668,303		
<b>経常収益合計</b>			18,457,992
<b>【経常費用】</b>			
役員報酬	2,900,000		
従業員給与手当	538,633		
通勤手当	225,463		
法定福利費	442,421		
福利厚生費	17,038		
広告宣伝費	0		
交際費	108,123		
荷造運送費	5100		
旅費交通費	805,814		
海外出張旅費	1,764,082		
通信費	266,907		
地代家賃	313,300		
水道光熱費	20,460		
新聞図書費	28,454		
会議費	14,448		
消耗品費	181,811		
研修費	4,126,971		
海外プロジェクト費	6,077,364		
保険費	46,840		
支払手数料	385,416		
租税公課	23,650		
諸会費	83,560		
雑費	200		
<b>経常費用合計</b>			18,376,055
<b>【営業外収益】</b>			
受取利息	14		
<b>営業外収益合計</b>			14
<b>【営業外費用】</b>			
<b>営業外費用合計</b>			0
<b>経常利益金額</b>			81,951
<b>【特別利益】</b>			
<b>特別利益合計</b>			0
<b>【特別損失】</b>			
<b>特別損失合計</b>			0
<b>税引前当期利益金額</b>			81,951
<b>法人税,住民税及び事業税</b>			70,000
<b>当期純利益金額</b>			11,951

2017年度 貸借対照表 (2018年9月30日現在)

一般社団法人シェア・ザ・プラネット 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
普通預金	4,036,068	未払金	1,641,209
前払費用	981,376	預り金	65,311
流動資産合計	5,017,444	短期借入金	1,272,342
固定資産		流動負債合計	2,978,862
固定資産合計	0	固定負債	
		長期借入金	4,000,000
		固定負債合計	4,000,000
		負債合計	6,978,862
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産	-1,973,369
		当期正味財産増減額	11,951
		正味財産合計	-1,961,418
資産合計	5,017,444	負債及び正味財産合計	5,017,444

以上